

なかふくら

～花と作文とあいさつの学校～

中福良小ブログ



南九州市立中福良小学校

相手を思いやることの難しさ ～時には母のない子のように①～

校長 折田 明世

学校では、子どもたちに、よく、こう指導します。

自分がされていやだと思うことは、人にもしないようにしましょう。

大切なことです。

しかし、このことを実践するのは、難しいことです。

私がまだ小さかった頃。阿久根の商店街でこの音楽を聞いたので、4歳から小学校1年生までの3年間のことです。

私が町を歩いていると、次のような音楽が聞こえてきました。

【時には 母のない子のように 黙って 海をみつめていたい】

この歌を聞いて、私は、こう思いました。

僕は、お母さんがいないけど、頑張って生きている。それなのに、なんでこういう歌が流行るのだろう。この歌は、お母さんがいない子どもは皆、しょんぼりとして生きていることになる。頑張っている人もいるんだ。

まだ小さかったのであまり覚えていませんが、歌は、

【母のない子に なったなら 誰にも 愛を 話せない】

という終わり方をしています。

当時、この歌を聞いて、

「この歌を聞いたら、お母さんがいない子どもが聞いたらどんなにか傷つくだろう。こういう歌を流行らせてはいけない。」

と言った人はいませんでした。沢山の人がこの歌に感動してレコードを買ってしまったから、大ヒットしたわけですから。これを読まれている60歳以上の方も、「感動的な歌だなあ。」と思われていたのではないのでしょうか。

そういう意味で考えてみると、

- ・ 自分がされていやだと思うことは、人にもしないようにしましょう。
- ・ 相手の立場を考えて行動しましょう。
- ・ 苦しんでいる人に寄り添ってあげましょう。

と簡単に言いますが、実際には、それは難しいことです。

こう書いている私も、親のいない子どもへの差別意識には敏感ですが、いまさかんに言われているSDGsの中の、「貧困」「飢餓」「ジェンダー平等」「人や国の不平等」については、やはり、寄り添えてはいません。

「相手の立場に立つ」ということは難しいのですが、「相手の立場に立ちたいという気持ちをずっと持ち続けていく」子どもに育ててほしいと願います。

スクールガードの方々との対面式

JRC登録式



本年もよろしくお願
いします。

JRCとは、青少年赤十字のことです。
周りの人を助け、命と健康を大切にし、
仲良くする活動のことです。登録証を
大切に活動していきましょう。

1年生を迎える会



2年生から6年生まで趣向を凝らした贈り物で、仲間入りした新1年生3名を迎えました。少しときどき緊張していた3人も、いつの間にか笑顔いっぱいになりました。

◆6月の行事予定◆

3	金	歯と口の健康教室 (1・2年)	教育実習 6日(月)～17日(金)
6	月	家読の日	家庭教育学級読み聞かせ
8	水	歯と口の健康教室 (3～6年)	9日(木)・16日(木)・23日(木) 8:25～8:35
11	土	土曜授業 親子ふれあい活動	読書旬間: 6日(月)～16日(木)
14	火	ゆめさとタイム	歯と口の健康週間: 1日(水)～7日(火)
20	月	一人一鉢花苗植え付け期間 (～24日)	人権旬間: 15日(水)～24日(金)
			家庭学習強調週間: 24日(金)～30日(木)